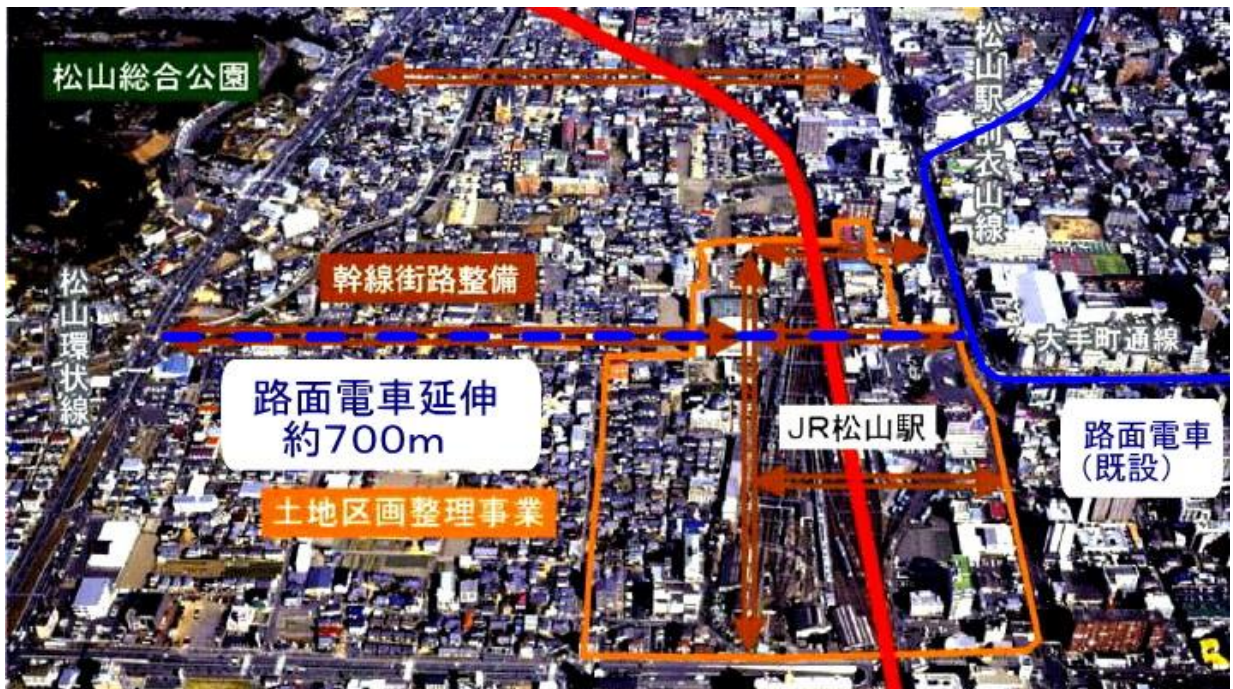


## 路面電車計画

JR 松山駅周辺では、予讃線の高架化を含む「松山駅周辺整備事業」が行われています。これにあわせて、路面電車を駅前広場に引き込み、さらに駅西側の南江戸まで延伸させます。

### 【路面電車延伸検討箇所の状況】



路面電車延伸箇所の航空写真

### 【整備区間・延長】

延伸計画区間は大手町から松山環状線までの約 700 メートル

### 【延伸の必要性】

路面電車については、今日までモータリーゼーションの進行により、廃止や他の交通機関に転換される傾向の中、松山市においては、幸いにも手軽な市民の足として利用されており、環境にやさしい公共交通機関として見直され、松山市の貴重な財産ともなっています。

延伸については、JR 予讃線との交差が生じることから、平面交差では、法的にも技術的にも不可能な課題がありましたが、鉄道を高架することにより、これら課題も解決でき、延伸が可能となるもので、「将来は松山空港まで・・・」という大きな夢も描け、鉄道高架と路面電車の延伸や幹線道路の整備によって、市西部地域のまちづくりは、もとより、中心市

街地全体の均衡のとれた発展を期する基盤づくりという点から延伸の導入が期待されます。

#### 【路面電車を活用したまちづくりの効果】

1. 自動車交通を公共交通機関に転換することによって中心市街地の**道路混雑緩和に効果がある。**
2. 環境負荷の大きい自動車交通から路面電車のような環境負荷の少ない公共交通を活用することにより**地球環境問題等に有効である。**
3. 路面から直接乗降できることと、低床式車両の導入と合わせて**バリアフリーの面から有効である。**
4. 公共交通機関が整備されることにより**地域の利便性、立地条件が改善され都心居住地の形成に役立つ。**
5. **中心市街地の活性化に役立つ。**

「出典・引用：松山市ホームページ」

路面電車が延伸されれば、住宅地の多い駅西側から JR 松山駅へのアクセスが容易となり、都市機能が集積する中心市街地への利便性向上、コンパクトシティの推進や中心市街地の活性化に繋がります。穴吹不動産流通松山店では、変化する不動産市場において、適切なアドバイス・売却・購入の提案を心掛けておりますので、お気軽にご相談ください。